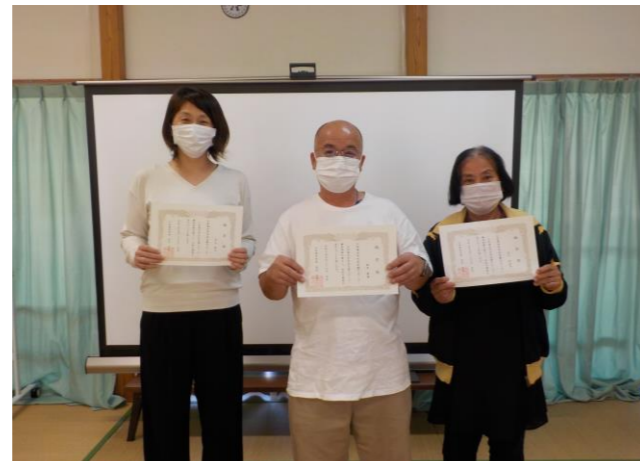


9月・10月の活動報告

施設介護ボランティア養成研修 10月12日(火) 生活支援サポーター養成研修 9月25日・26日



認知症見守り支援員養成研修10月22日(金)



9月実績	利用者	支援員	回数
見守り支援員派遣	32人	25人	109回
要支援者生活支援サポーター	27人	19人	94回
高齢者生活支援サポーター	7人	7人	22回
10月実績	利用者	支援員	回数
見守り支援員派遣	30人	24人	108回
要支援者生活支援サポーター	29人	21人	96回
高齢者生活支援サポーター	9人	8人	26回

※認知症高齢者見守り支援員利用者は4月に比べ約10人増です。

少しずつではありますが、今年も新しく登録してくださる方々に、養成研修を開催しています。

その他、すでに登録されている方々に対しフォローアップ研修も開催しています。

訪問していて困ったことやどう対応してよいか悩んだことなどを気軽に相談していただくように、会員さんや職員が顔を合わせる機会をできるだけ作るようにしています。

最初は不安なサポーターさんや支援員さんも、困っている方や楽しみに待っておられる高齢者のために、頑張ってくれています。

地域生活支援拠点事業 10月15日



今年も、高知県立大学看護学部 畦地 博子教授をお迎えし、障害者支援相談窓口担当者の研修会や障害のある方対象の当事者勉強会を開催しています。

この日は市内外から相談窓口担当者が集まり、多職種連携の難しさと大切さについて学びました。

お互いの視点を活かし課題を解決していきたいです。



☺ ニューフェイス紹介 ☺



中山 良江です。

昨年まで地域包括支援センターで地域みなさんにお世話になっておりました。9月からCoCoてらす事務局員として働くことになりました。地域のみなさんのお役に立てるよう頑張っていきますので、どうぞ宜しくお願いいたします。



視察や研修を積極的に受け入れています！！

9月21日には、しまんと町社会福祉協議会から、生活支援サポーター事業の視察研修に来られました。介護人材の不足は他市町村でも深刻な問題となっており、地域のみなさんの力を活かしていく仕組みづくりが重要になっています。

土佐清水市の支えあい活動が、他市町村のモデルとなっています。



11月には、高知県職員NPO短期派遣研修と看護学生のフィールドワークの受け入れを行います。積極的に研修を受け入れることで、様々な機関との連携を深め、活動の輪を広げていきたいと思っています。



CoCoてらす福祉農場芋掘り



CoCoてらす福祉農場は、みんなの居場所、みんなの活動の場になることを目標に、地域の方々の協力を得ながら運営しています。

今年は地域活動支援センター「たいよう」や教育センターのみなさんが参加してくださり、お天気に良く、楽しく芋掘りができました。

